

ご担当者 各位

経理担当者の日常処理を理解する

～初心者から経験者の再確認まで～

基礎から学ぶ経理の実務

☆経理の仕事の流れ、日常業務の処理、決算のしくみを理解する

☆法人税・消費税の基礎知識を習得する

会社のお金を管理する経理マンにミスは許されません。

ちょっとしたミスが、会社に思いもよらない損害を与えてしまうこともあります。

そのようなミスを防ぐためには、知識を基礎からしっかり身につけていくことが必要と言えます。

そこで今回の研修では、経理マンとして必要な心構えからその役割、日常業務の処理方法など、必要不可欠な知識を学習していただきます。新人はもとより若手経理マンをはじめ総務・財務・経営各部門のビジネスマンの方々も含めて、是非ご参加・ご派遣いただきますようお願い申し上げます。

講師には、初心者研修エキスパートとして高く評価を受けておられる、税理士田口良一先生をお招きします。

◆ 開催要項 ◆

日時 平成 29年 4月 25日(火) 10:00~16:30

会場 I.M.Y.ビル
名古屋市東区葵 3-7-14(メルパルク北)

受講料	会員	25,000円	テキスト・ 昼食代・ 消費税含む
	読者	29,000円	
	その他一般	39,000円	

※「無料クーポン適用対象」講座

申込方法 申込書に記入の上 FAX して下さい。
※会員の場合は、申込書右側に「**会員用**」としてあります。
お申込受付次第、**請求書と受講票**を送付致します。
◇キャンセルの場合は、開催日の前日までに必ずご連絡下さい。
なお、原則として受講料の返金は致しませんので、ご都合のつかない場合は代理の方の参加をお願い致します。

申込先 税務研究会・中部支局
〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-1 広小路第一生命ビル5F
TEL(052)261-0381(代) FAX(052)261-0383

◆ 講師紹介 ◆

税理士 田口良一氏

田口会計事務所所長。昭和59年早稲田大学商学部卒業。会計の専門学校講師を経て、昭和61年に公認会計士辻会計事務所(現辻・本郷税理士法人)入所、昭和63年に税理士登録。

平成7年に田口会計事務所を設立し、顧問先企業の税務指導にあたるかたわら、全国の実務セミナーの講師としても活躍中。

実務上欠かすことのできない日常処理にポイントを置いた実践的指導と懇切でわかりやすいご講義には定評があり、多くの受講生から人気を博している。



主催 税務研究会・中部支局

〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目1番1号 広小路第一生命ビル

電話 (052) 261-0381(代)

FAX (052) 261-0383

主な研修内容

I 経理とは

1. 経理の役割とは
企業経営の羅針盤を担います
決算書を通じて企業情報を提供する、企業経営に欠かせない仕事です
2. 経理の仕事の流れ
日々の取引を仕訳してパソコンに入力し試算表を作成します
毎月の請求書の発送や支払いもあります
決算作業を通じて決算書を作成します

II 簿記の基本

1. 資産・負債・純資産とは
仕訳を理解するのに大切なグルーピングです
2. 収益・費用とは
仕訳を理解するのに大切なグルーピングです
3. 仕訳とは
仕訳のルールを覚えます
4. 総勘定元帳のしくみ
パソコンに仕訳をすると自動的に出力されますが、これにもルールがあります
5. 試算表とは会社データの基本です
銀行から借入をするときは、決算書と直前数ヶ月の試算表を要求されます

III 日常業務の処理

1. 現金・預金の処理
入金・出金の記録は毎日必ずつけます
2. 売上の処理
得意先ごとに請求書の作成・発送時期は異なります
売掛金の入金をチェックします
値引・返品・割戻・割引の違いはなにか
3. 仕入の処理
信用を失墜しないために支払のルールを守ります

4. 小切手・手形の処理
小切手を振出すときのポイントはなに
小切手を現金化するにはどうするのか
電子手形のしくみはどのようになっているのか
5. 請求書・領収書の管理
二重払いや未払い防止のために請求書には支払日を記録します
領収書にはいくらの収入印紙を貼りますか
請求書、領収書は7年間保存します

IV 消費税のしくみ

1. 消費税のかかる取引
消費税のかからない取引を覚えましょう
2. 消費税の経理処理
税抜経理方式と税込経理方式があります

V 決算のしくみ

1. 決算のしかた
会社の成績表である決算書を作成するための重要な作業になります
2. 売上原価の計算
売上高と売上原価の差額がアラ利です
3. 減価償却の計算
車や機械は使用しているうちに価値が減少します
その金額を計算するのが減価償却です

VI 法人税のしくみ

1. 法人税のかかる利益
所得金額に税率をかけて法人税を計算します
2. 所得金額の計算
益金不算入・益金算入・損金不算入・損金算入があるため会社の利益と所得金額は一致しません

※当日は電卓を必ずご持参ください。

119325

「基礎から学ぶ経理の実務」

セミナー申込書（名古屋会場）

No. _____

お客さまコード

平成29年 月 日

〒 -

所在地

フリガナ

社名

部課名

TEL

FAX

フリガナ

参加者氏名

e-mailアドレス

@

@

振込先金融機関

銀行・郵便（どちらかに○）

振込予定日

月

日

※銀行振込の場合、手数料はお客様負担となります。

※ご記入いただいた個人（法人）情報は、当社商品の案内やセミナー開催に関する情報を提供する以外の目的では利用いたしません。
また、登録情報は、厳重に管理し、第三者に開示することは一切ございません。

税務研究会 中部支局 行

〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-1（広小路第一生命ビル5F）

電話 (052)261-0381(代)

FAX (052)261-0383

HP